

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和05年11月13日

計画の名称	瀬戸市における公共下水道の防災・安全対策の推進（防災・安全）											
計画の期間	令和03年度～令和07年度（5年間）										重点配分対象の該当	
交付対象	瀬戸市											
計画の目標	下水道施設の改築を推進し、安全・安心な施設環境の構築を目指す。											
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	1,584	A	1,584	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0 %

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 R3年当初	中間目標値 R5末	最終目標値 R7末
1	管渠における改築率 0%（R2末）から 15%（R7）に増加 管渠における改築率 汚水管渠における改築率(%) = (汚水管渠の改築箇所延長(m)) / (改築すべき汚水管渠延長(m)) × 100	0%	7%	15%
2	水野浄化センターの改築・更新化率を 25%（R3当初）から100%（R7）に増加 水野浄化センターの改築更新率 水野浄化センターの改築・更新率(%) = (改築・更新対策が完了済みの施設数(箇所)) / (改築・更新対策が必要な施設数(箇所)) × 100	25%	75%	100%
3	処理場における耐水化計画策定率を 0%(R3当初)から100%(R4)に増加 処理場における耐水化計画策定率 処理場における耐水化計画策定率(%) = (耐水化計画策定済の処理場数(箇所)) / 耐水化計画策定すべき処理場数(箇所) × 100	0%	100%	100%

備考等	個別施設計画を含む	<input type="radio"/>	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	-----------------------	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

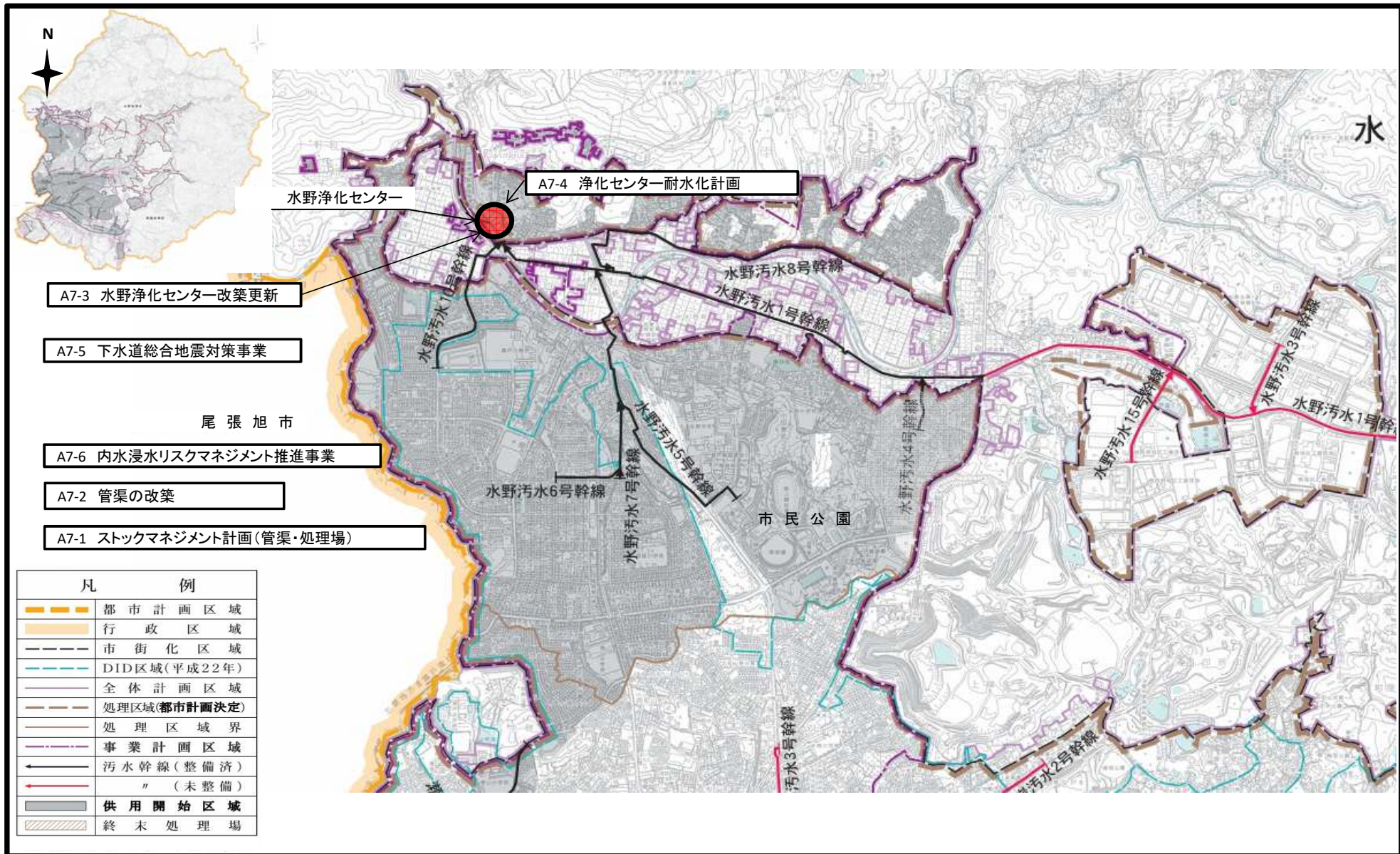
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R03	R04	R05	R06	R07			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	瀬戸市	直接	瀬戸市	管渠(汚水)	改築	ストックマネジメント計画(管渠・処理場)	計画・点検・調査	瀬戸市						157		策定済
		下水道ストックマネジメント計画																	
	A07-002	下水道	一般	瀬戸市	直接	瀬戸市	管渠(汚水)	改築	管渠の改築	改築	瀬戸市						288		策定済
		下水道ストックマネジメント計画																	
	A07-003	下水道	一般	瀬戸市	直接	瀬戸市	終末処理場	改築	水野浄化センター改築更新	水処理施設 管理棟等	瀬戸市						395		策定済
		下水道ストックマネジメント計画																	
	A07-004	下水道	一般	瀬戸市	直接	瀬戸市	終末処理場	改築	浄化センター耐水化計画	計画・設計	瀬戸市						60		-
	A07-005	下水道	一般	瀬戸市	直接	瀬戸市	管渠(汚水)	改築	下水道総合地震対策事業	計画・管路耐震診断・設計・工事	瀬戸市						120		策定中
		下水道総合地震対策計画																	
	A07-006	下水道	一般	瀬戸市	直接	瀬戸市	終末処理場	-	内水浸水リスクマネジメント推進事業	内水浸水想定区域図作成	瀬戸市						14		-
										小計						1,034			

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R03	R04	R05	R06	R07			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
水道・下水道事業	A07-007	下水道	一般	瀬戸市	直接	瀬戸市	終末処 理場	改築	西部浄化センター改築更 新	水処理施設	瀬戸市						550		策定済
下水道ストックマネジメント計画																			
											小計						550		
											合計						1,584		

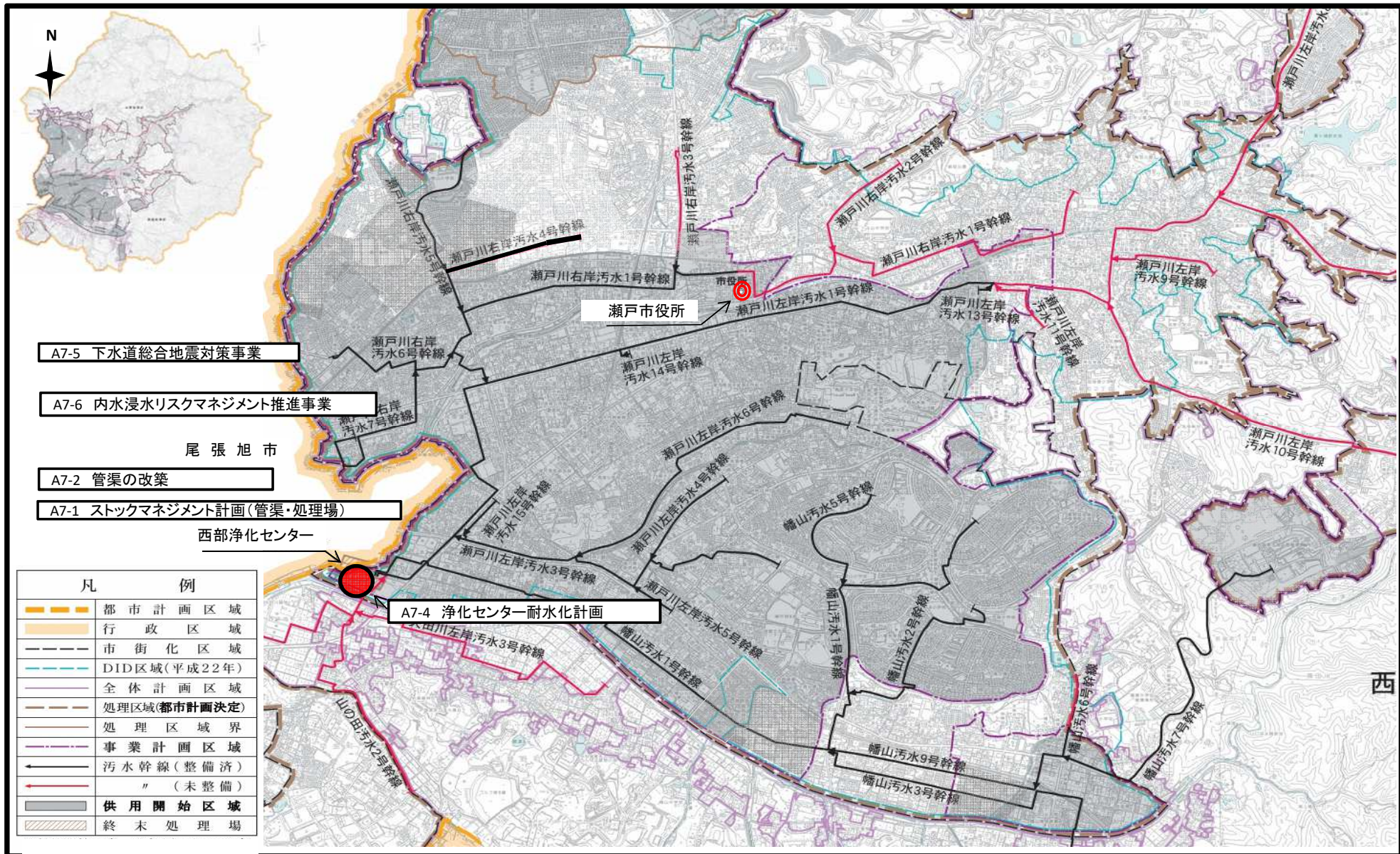
(参考図面) 社会資本総合整備計画

計画の名称	1 瀬戸市における公共下水道の防災・安全対策の推進 (防災・安全)		
計画の期間	令和3年度 ~ 令和7年度 (5年間)	交付対象	瀬戸市



(参考図面) 社会資本総合整備計画

計画の名称	1 瀬戸市における公共下水道の防災・安全対策の推進 (防災・安全)	交付対象	瀬戸市
計画の期間	令和3年度 ~ 令和7年度 (5年間)		



交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R03	R04	R05	R06	
配分額 (a)	58	46	52	41	
計画別流用増 減額 (b)	0	0	0	0	
交付額 (c=a+b)	58	46	52	41	
前年度からの繰越額 (d)	0	40	0	52	
支払済額 (e)	18	86	0	52	
翌年度繰越額 (f)	40	0	52	41	
うち未契約繰越額(g)	0	0	0	0	
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0	0	
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0	0	0	0	
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

事前評価チェックシート

計画の名称： 瀬戸市における公共下水道の防災・安全対策の推進（防災・安全）

事 前 評 価	チェック欄
I. 目標の妥当性 1) 上位計画（全県域汚水適正処理構想、名古屋港海域等流域別下水道整備総合計画）と適合している。	○
I. 目標の妥当性 2) 瀬戸市下水道事業計画と適合している。	○
I. 目標の妥当性 4) 各種事業計画が策定され適合している。	○
I. 目標の妥当性 各種事業計画（下水道総合地震対策計画、下水道長寿命化計画）	○
I. 目標の妥当性 5) 各種法令（都市計画法、下水道法等）を遵守している。	○
I. 目標の妥当性 地域の課題と整備計画の目標の整合が図られている。	○
II. 計画の効果・効率性 1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 3) 指標・数値目標が分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 1) 十分な事業効果が確認されている。	○
III. 計画の実現可能性 1) 長期的収支計画の見通しが健全と判断される。	○
III. 計画の実現可能性 2) 関係機関との協議、住民等の合意形成等を踏まえて事業実施の確実性が高い。	○
III. 計画の実現可能性 3) その他、事業実施のための環境整備が図られている。	○